

# 広報みほま



## 主な記事

- 令和3年度 決算報告 P 2～7
- オミクロン株対応のワクチン接種を開始 P 8
- マイナンバーカード取得促進事業 P 9



Nov.2022

11

No.6222



# 用語説明

## 歳入

- ①町税…町民税、固定資産税、軽自動車税等、町に納められる税金
- ②分担金及び負担金…一定の事業により特別な利益を受ける者からその事業に要する経費の全部または一部を受益に応じて徴収するお金
- ③使用料及び手数料  
使用料…総合体育館等、公の施設の使用料等  
手数料…税の証明や住民票の交付等の手数料
- ④寄附金…個人・団体から贈与されたお金
- ⑤繰入金…一般会計・特別会計・基金等の会計間で相互に資金運用するお金
- ⑥諸収入…ほかの収入科目に含まれない収入で、延滞金や預金利子、雑入等
- ⑦その他…財産収入、繰越金

- ⑧地方譲与税…地方揮発油譲与税、自動車重量譲与税、森林環境譲与税

- ⑨各種税交付金…利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金

- ⑩その他交付金…地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

- ⑪地方交付税…地方公共団体が一定水準の行政サービスを提供できるよう、財政状況に応じて国から交付されるお金

- ⑫国庫支出金…国が公益性を認め、その事業を実施するために国から交付されるお金

- ⑬県支出金…市町村の特定の事業等の経費に対して県から交付されるお金

- ⑭町債…各事業を行うために町が借り入れるお金

## 歳出

- ①議会費…議会活動にかかる経費

- ②総務費…自治振興、広報、戸籍、統計、選挙等にかかる経費

- ③民生費…児童福祉・障がい者への福祉サービスや老人福祉の増進、保育園の管理・運営にかかる経費

- ④衛生費…保健衛生、ごみ処理等、衛生的な生活のためにかかる経費

- ⑤労働費…労働者への貸付等にかかる経費

- ⑥農林水産業費…農林水産業の施設整備・振興や農業委員会の運営にかかる経費

- ⑦商工費…中小企業の振興育成・雇用促進、観光振興にかかる経費

- ⑧土木費…道路・橋・河川・町営住宅の管理や都市計画にかかる経費

- ⑨消防費…消防署や水防・防災対策にかかる経費

- ⑩教育費…小中学校の管理・運営、体育施設の管理運営、社会教育、学校給食にかかる経費

- ⑪公債費…地方債の元金及び利子の支払いにかかる経費

## 美浜町の3つの財布

町には、お金を出し入れするために3つの財布があります。

### ① 一般会計

町の基本的な行政サービスを行うために必要なお金を出し入れする財布で、通常はこの財布にお金を入れたり、そこから払ったりしています。(2~3頁)

### ② 特別会計

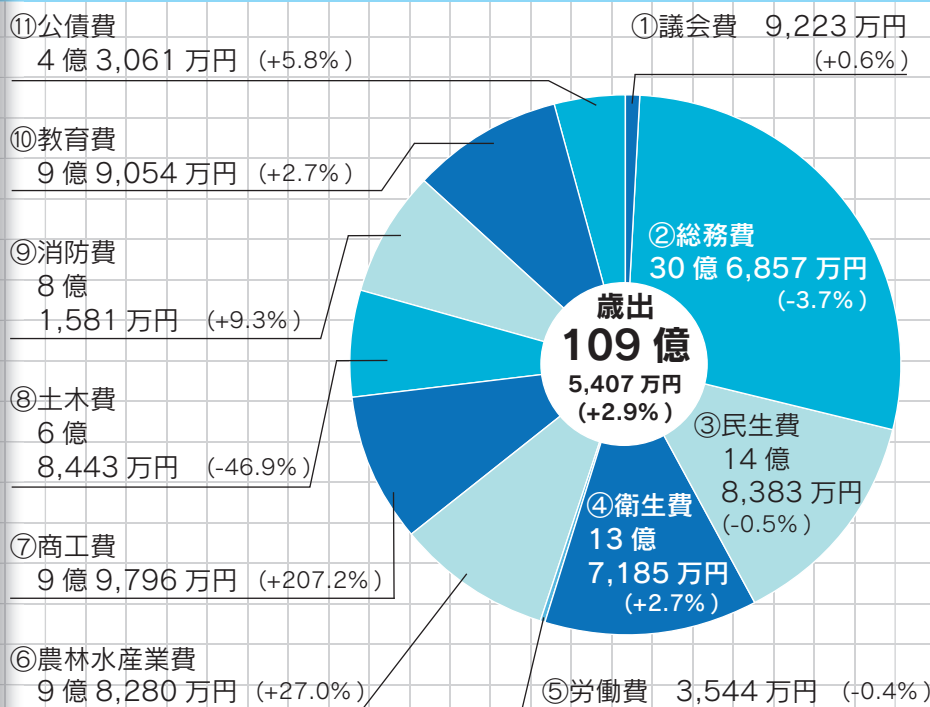
特定の事業を行うために必要なお金を出し入れする財布です。この財布の中には、10個に仕切られており「診療所事業」や「国民健康保険事業」等があります。(4頁)

### ③ 企業会計

一般の会社と同じ会計方式をとる財布です。現在、町には1つだけ「上水道事業会計」という会計があります。(4頁)

## 歳出

※( )は対前年比



町民1人あたりに使われたお金 **約121万円**  
(令和4年3月31日時点の人口9,071人で計算)

**令和3年度一般会計の歳出決算額は、109億5,407万円**で、前年度と比較すると、3億888万円の増額となりました。

増額の主な要因として、商工費ではレイクセンター整備工事の本格化、農林水産業費では観光農園の整備、消防費では、防災情報伝達システムの整備といった大型事業の実施が挙げられます。

一方、総務費では、特別定額給付金事業や庁舎改修工事の完了により1億1,904万円の減額となったほか、土木費では、美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業を次年度に繰り越したことから、6億336万円が減額となりました。

# 令和3年度美浜町の決算報告

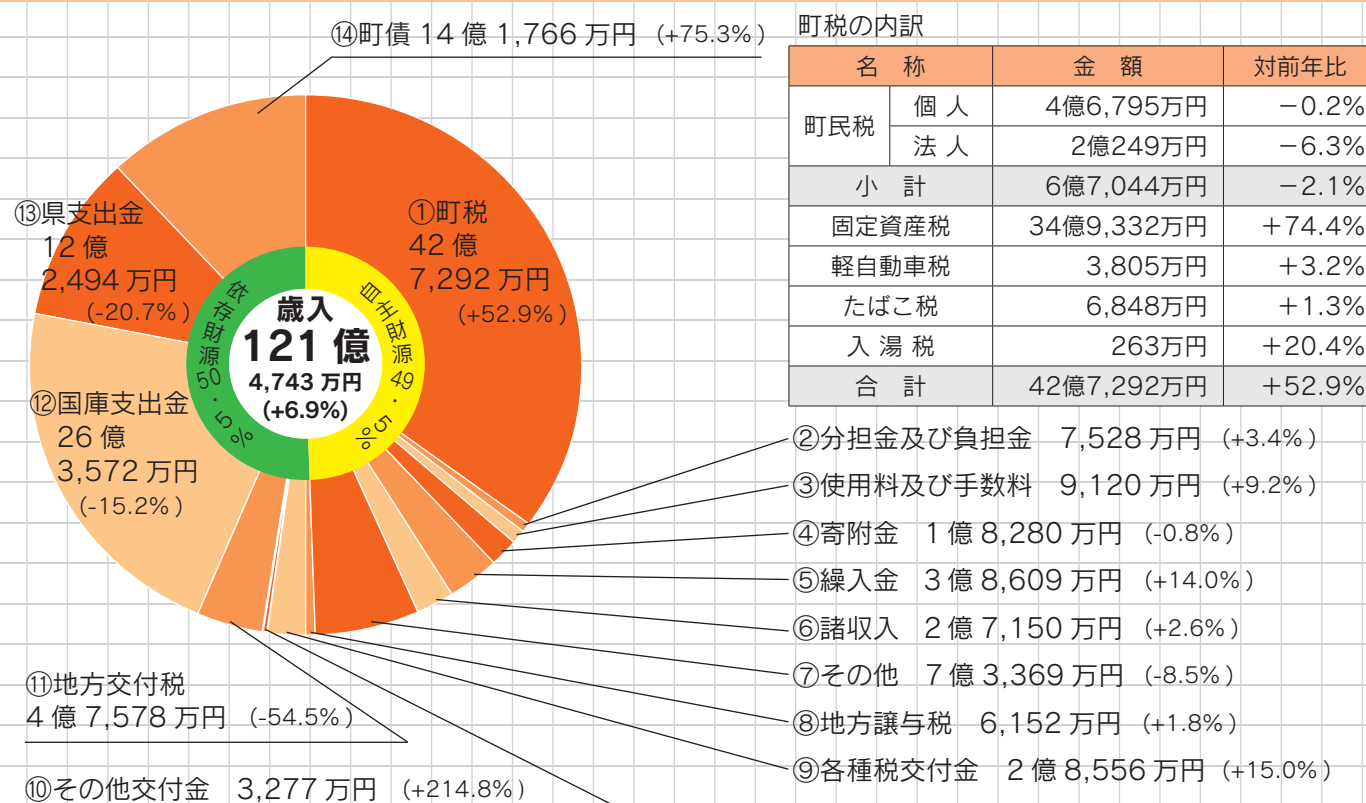
8月31日に開会された令和4年第4回町議会定例会で、令和3年度の決算が認定されました。今月号では、令和3年度に皆さんから納められた税金や、国または県からの収入がどのように使われたのかを報告します。

## 一般会計

実際の決算額は円単位ですが、分かりやすくするために万円単位で表示しています。

## 歳入

※( )は対前年比



名称	金額	対前年比	
町民税	個人	4億6,795万円	-0.2%
	法人	2億249万円	-6.3%
小計	6億7,044万円	-2.1%	
固定資産税	34億9,332万円	+74.4%	
軽自動車税	3,805万円	+3.2%	
たばこ税	6,848万円	+1.3%	
入湯税	263万円	+20.4%	
合計	42億7,292万円	+52.9%	

**町税や町債の発行による増収**

**令和3年度一般会計の歳入決算額は、121億4,743万円**で、前年度と比較すると、7億7,968万円の増収となりました。

主な要因としては、町内企業の設備投資による固定資産税(町税)の増収や防犯情報伝達システム、ケーブルテレビ施設の整備等で町債を発行したこと等が挙げられます。

一方で、特別定額給付金事業の完了等により国庫支出金は減収となりました。

**自主財源は全体の約半分**

一般会計の歳入は、町民の皆さんから納められた町税や町の施設を使った時に支払われる使用料等、町が自分の力で収入とした「自主財源」と、国や県から交付を受けた「依存財源」に分かれています。

その割合を見ると、自主財源が前年度比9.6%増の49.5%、依存財源が50.5%となっており、歳入の約半分を国、県から交付されるお金や町債(借金)等で賄っている状況です。

自主財源の割合が大きいほど、行政活動の自主性と安定性が確保できるため、町では、今後も町税等の自主財源を増やすための施策に積極的に取り組んでいきます。



各指標	健全 ←		→ 悪化
①実質赤字比率	黒字	15%	20% 黄信号
②連結実質赤字比率	黒字	20%	30% 黄信号
③実質公債費比率	8.3%	25%	35% 黄信号
④将来負担比率	65.6%	美浜町の値	350%
⑤資金不足比率	不足なし		20% 黄信号

各指標の説明

- ①実質赤字比率  
一般会計等（美浜町では一般会計、診療所事業、道路用地取得事業）の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、一般会計等決算の実質収支（※2）が黒字となるため、比率は表記されません。
- ②連結実質赤字比率  
すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率。美浜町では、全会計の実質収支が黒字となるため、比率は表記されません。
- ③実質公債費比率  
借金の返済負担の重さを示す比率。
- ④将来負担比率  
町が抱える負債の残額から将来財政への圧迫をみる比率。
- ⑤資金不足比率  
公営企業会計の資金不足額から経営状況の深刻度をみる比率。美浜町では、6会計とも資金不足がないため、比率は表記されません。

（※2）歳入総額から歳出総額を差し引き、更に、次年度に繰り越して行う事業に必要な財源を差し引いたもの。

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」では、4つの財政指標と、公営企業会計（美浜町では、上水道事業、簡易水道事業、集落排水処理事業、公共下水道事業、産業団地事業、住宅団地事業が該当）の資金不足比率で、自治体の財政状況をチェックすることになっています。令和3年度の決算に基づく算定の結果、美浜町はいずれの指標も財政状況の悪化を示す基準値を下回っており、健全な財政が保たれています。

## 美浜町の財政状況は健全です

## 令和3年度の主な事業

### ■三方五湖ゾーン整備事業

【事業費】4億1,340万円

北陸新幹線敦賀開業に向け、再生可能エネルギーを活用した新たな遊覧船を就航させるため、実証実験により安全性が確認された電池推進実証船（1隻目）を商用船に改修するとともに、2隻目となる電池推進遊覧船の建造工事を開始しました。

また、発着施設については、既存施設を解体後、新たな施設（本館棟・附属棟）を建築し、併せて太陽光システム導入に向けた工事を開始しました。



令和5年春の開業に向け整備を進める美浜町レイクセンター（令和4年10月11日撮影）

### ■農業人材育成拠点整備事業

【事業費】4億1,315万円

新規就農者の確保や育成、交流人口の拡大を目的に観光農園「若狭美浜 HAMABERRY ～いちごの郷みはま」の整備しました。

また、新規就農者の育成を図るため教育カリキュラムを作成し、受入環境を整備しました。



←最盛期のイチゴの状況



若狭美浜 HAMABERRY ～いちごの郷みはま～

## 特別会計

特別会計とは、特定の事業を行うために一般会計とは別に設けられている会計のことで、それぞれの会計が独自で収入・支出の経理をしています。町の特別会計は全部で10会計で、それぞれの決算額は次のとおりです。

会計	内容	歳入	歳出	差引額
診療所事業	東部診療所と丹生診療所を運営するための会計	1億2,367万円	1億719万円	1,648万円
国民健康保険事業	自営業の方や退職者等の医療費等を給付するための会計	12億2,817万円	11億2,859万円	9,958万円
後期高齢者医療事業	75歳以上の高齢者等の保険料を収納・納付するための会計	1億3,570万円	1億3,464万円	106万円
介護保険事業	高齢者の介護予防・生活支援等を行うための会計	12億1,502万円	10億8,583万円	1億2,919万円
簡易水道事業	簡易水道施設の整備・管理を行うための会計	3億7,455万円	3億6,270万円	1,185万円
集落排水処理事業	集落排水処理施設の整備・管理を行うための会計	1億6,362万円	1億6,340万円	22万円
公共下水道事業	公共下水道施設の整備・管理を行うための会計	5億895万円	5億750万円	145万円
産業団地事業	産業団地の整備等を行うための会計	623万円	252万円	371万円
住宅団地事業	住宅団地の整備や分譲促進を行うための会計	1億6,014万円	1,220万円	1億4,794万円
道路用地取得事業	国道27号交通安全事業にかかる道路用地取得を行うための会計	1億8,362万円	1億3,938万円	4,424万円

## 企業会計

企業会計は法律で設置が義務付けられている会計で、美浜町は、地方公営企業法の「水道の給水人口が5,000人を超える自治体」に該当するため、上水道施設の整備・管理を行う上水道事業会計を設けています。

会計	収入	支出	差引額	
上水道事業	収益的収支(水道料等での収支)	1億7,426万円	1億7,010万円	416万円
	資本的収支(施設建設等の収支)	1億2,481万円	1億7,607万円	-5,126万円(※1)

（※1）資本的収支で不足した5,126万円は、将来、施設改修等のために保有している資金で補てんしました。

### 原子力発電所の立地に伴う交付金の活用状況

町には、原子力発電所が立地していることにより、国や県から「電源立地地域対策交付金」や「原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金」等が交付されています。町では、これらの交付金を活用して次のような事業を実施しました。

名称	内容	交付金額
電源立地地域対策交付金	町内公共施設の職員人件費や光熱水費、管理委託料、保育園の職員人件費、子どもの医療費助成、グラウンドゴルフ場の整備等に活用しました。	9億1,605万円
原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金	老朽化した配水管布設替工事や上水道事業への統合に向けた配水管の布設工事、給食センターの給湯設備等の更新工事等を行いました。	3億1,390万円
広報・調査等交付金	原子力関連の広報誌等の発行や広報番組の放送、掲示板等の維持管理、町原子力環境安全監視委員会を開催し、美浜発電所の視察調査や情報収集等を行いました。	1,139万円



# 新型コロナウイルス感染症対策関連事業

町では、新型コロナウイルスの感染拡大防止や影響を受けた住民への支援として次のような事業を実施しました。

## ◎感染予防対策

### ■新型感染症予防事業

[事業費] 8,281万円

新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止のため、臨時予防接種（個別接種・集団接種）を行いました。また、コールセンターやWEB予約システムの運営、接種券の作成・郵送を行いました。



新型コロナワクチンの接種

## ◎住民支援

### ■住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

[事業費] 7,516万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、さまざまな困難に直面した方が速やかに生活の支援を受けられるよう、住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり10万円を支給しました。

### ■子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

[事業費] 1億1,862万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援することを目的に、0歳から18歳の児童がいる世帯に対し、児童1人当たり10万円を支給しました。

### ■子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

[事業費] 335万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた低所得の子育て世帯を支援することを目的に、0歳から18歳の児童がいる低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給しました。

## ◎経済支援対策

### ■がんばる美浜町事業者応援支援金事業

[事業費] 5,123万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に大きな影響を受けた町内事業者に対し、県の支援と併せ、事業継続のための支援金給付を行いました。

### ■がんばる美浜町事業者応援商品券事業

[事業費] 3,724万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的に大きな影響を受けた町内事業者の業績回復や町民の応援機運醸成・消費喚起を目的に、プレミアム付商品券の発行及び販売を行いました。



↑がんばる美浜町事業者応援商品券

### ■レインボーライン山頂・山麓公園整備事業

[事業費] 2億5,265万円

北陸新幹線敦賀開業に向け、レインボーラインの既存売店や上下水道設備の老朽化が著しいことから、観光客が快適に過ごせる景観を生かした環境整備を行いました。



レインボーライン山麓のカフェ&レストラン「RAINBOW」



敦賀半島の世帯に放送・通信サービスを提供するサブセンター（丹生）

### ■ケーブルテレビ施設更新事業

[事業費] 8億3,836万円

町内のケーブルテレビ施設の高度化・耐災害性強化を図るため4期エリアに分け、令和3年度に第1・2期エリア（東地区）の更新工事が完了しました。第3・4期エリア（北・南・耳地区）は令和4年度に完了予定です。また、設備更新に伴い、ケーブルテレビを解約した方を対象に、地上デジタル放送受信アンテナの設置補助を行いました。

### ■防災行政無線整備事業

[事業費] 4億7,640万円

災害発生時に、町民の皆さんに向けて速やかに防災情報を発信するため、防災情報伝達システム（親局装置、屋外スピーカー、戸別受信機、防災アプリ）を整備しました。



↑屋外スピーカー

↑戸別受信機

↑防災アプリ



日本海を一望できるグラウンドゴルフ場

### ■グラウンドゴルフ場整備事業

[事業費] 7,791万円

スポーツ活動の推進や各種大会の誘致による交流人口の拡大を図るため、美浜町西郷健康ひろばにグラウンドゴルフ場（計3コース）を整備しました。

### ■美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業

[事業費] 1億4,807万円

にぎわいゾーンの核となる道の駅「若狭美浜はまびより」を整備するため、事業用地の取得及び建物移転等の補償、整備に係る実施設計、基盤整備工事、民間事業者による設計や建設等に対するモニタリング業務を行いました。

併せて、JR美浜駅前広場の整備を行うため、工事に係る実施設計を行いました。



道の駅「若狭美浜はまびより」完成イメージ図



# マイナンバーカード取得促進事業

町では、マイナンバーカードの取得率向上を目的に、下記の取得促進事業を行います。  
 まだ、マイナンバーカードの申請がお済みでない方は、この機会に取得しましょう。

## 美浜町マイナンバーカードわくわくキャンペーン

### 2,000円分の商品券を進呈

- 町内の登録店舗で使用できる商品券を配布します。
- 対象者 11月30日(水)までにマイナンバーカードを申請された方(取得済みの方も含む)
  - 金額 対象者1人につき2,000円分(500円券4枚)
  - 配布方法 簡易書留による郵送
  - 配布時期 マイナンバーカードを取得済みの方から順次配布します。未申請の方は、申請が完了次第、配布します。
  - 使用可能店舗 町内128店舗(10月14日現在)
  - 利用期限 令和5年1月31日(火)

### 合計80人にプレゼント!クリスマス抽選会

- カタログギフトや特産品セットが当たる抽選会を開催します。
- 対象者 11月30日(水)までにマイナンバーカードを申請された方(取得済みの方も含む)
  - 方法 抽選により当選者を決定(応募不要)
  - 抽選日 12月23日(金)
  - 景品
    - ・3万円分のカタログギフト(10名)
    - ・1万円分のカタログギフト(50名)
    - ・特産品セット1万円相当(20名)
  - その他 当選者は、1世帯につき1人までとなります。当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。

## 受付窓口の開庁日・時間を拡大

### マイナンバーカード DAY

マイナンバーカードの申請や受け取りがお済みでない方で、平日に町役場へ行くことが難しい方等を対象に申請・交付を受け付けます。

- 日時 10月29日(土)  
午前9時～午後4時30分
- 場所 町役場 町民プラザ

### マイナンバーカード Week DAY

窓口の開庁時間を延長し、マイナンバーカードの申請・交付を受け付けます。

- 延長日 10月24日(月)～28日(金)
- 延長時間 交付：午後7時まで(要予約)  
申請：午後8時まで

## 受け取りらくらくキャンペーンを延長

### 受け取りらくらくキャンペーン

役場職員が職場や公民館等に出向く出張申請受付を行い、カードを郵送で受け取れる「受け取りらくらくキャンペーン」の期間を下記のとおり延長します。

- 期間 11月30日(水)まで



お問い合わせ先 町住民環境課マイナンバーカード普及推進室 (担当・北澤/田辺憲虎) ☎32-6703

## オミクロン株対応ワクチン

- このワクチンは、オミクロン株の初期に流行した系統と従来株に対応した成分を組み合わせた「オミクロン株対応2価ワクチン」です。重症化や感染予防、発症の予防効果が期待されています。

## 対象者

- 従来のワクチンを2回以上接種した12歳以上(接種日時点)の方で、前回の接種から5カ月以上(※)が経過した方
- ※今後、接種間隔が短縮される可能性があります。

## 接種会場

- 集団接種
  - ▶はあとぴあ
- 個別接種
  - ▶東部診療所
  - ▶さわい皮ふ科クリニック
  - ▶関根クリニック
  - ▶田辺整形外科医院
  - ▶レイクヒルズ美方病院

## 注意事項

- 接種券がお手元に届き次第、予約が可能です。
- お手元にまだ使用していない3回目以降の接種券がある方は破棄していただき、今回送付する新しい「接種券(ピンク色)」をご利用ください。(1・2回目が未接種の方は破棄しないでください。)
- 他のワクチン(高齢者肺炎球菌ワクチン等)との接種間隔を2週間以上空ける必要があります。

## オミクロン株対応ワクチンの種類

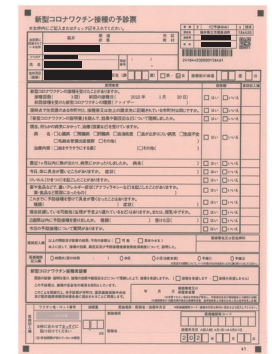
- ファイザー社(12歳以上が対象)
- モデルナ社(18歳以上が対象)

## 予約方法

- Web予約
- コールセンター(32-0320) ← Web予約はこちら

## 接種可能日時

- 集団接種
  - ▶10/22(土)午後1時30分～
  - ▶11/3(木・祝)午後1時30分～
- 個別接種
  - ▶医療機関により異なります。



↑新しい接種券(ピンク色)

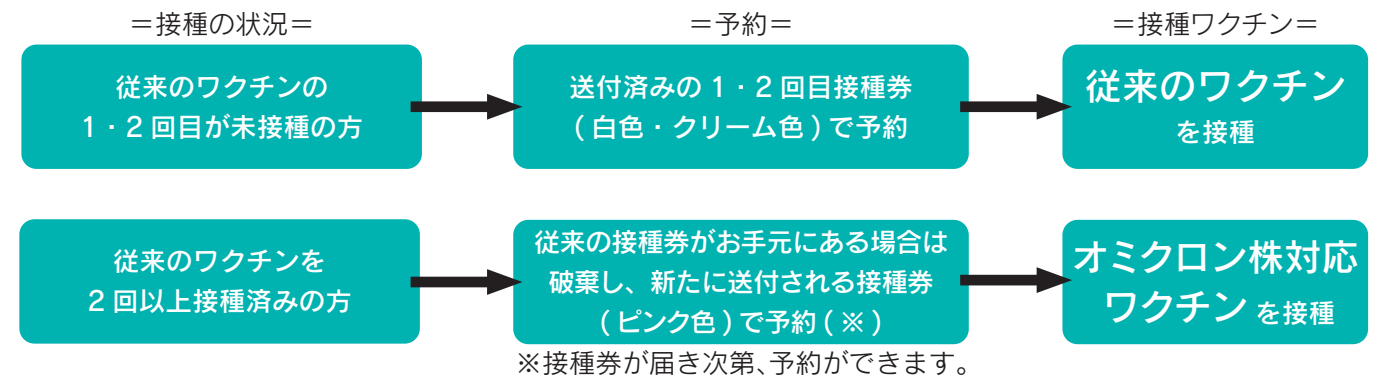
# オミクロン株 対応ワクチンの接種を開始

新型コロナウイルス



オミクロン株に対応したワクチンの接種が始まっています。対象となる方は、接種可能日時や会場を確認し、お早めにご予約ください。

## 従来のワクチン接種状況別フロー図



お問い合わせ先 町健康福祉課 (担当・武田) ☎32-6704





全国高等学校総合体育大会 ポート競技優勝報告会

美方高校が女子舵手付きクオドルプルで4連覇

お問い合わせ先  
町教育委員会事務局  
(担当・荒木) ☎32-6708

女子舵手付きクオドルプル決勝

着順	クルー名	1000m
優勝	美方高校(福井)	3:51.05
2位	松山東高校(愛媛)	3:58.71
3位	膳所高校(滋賀)	4:01.44
4位	富士河口湖高校(山梨)	4:15.04

男子舵手付きクオドルプル決勝

着順	クルー名	1000m
優勝	関西高校(岡山)	3:18.72
2位	美方高校(福井)	3:19.37
3位	京都工学院高校(京都)	3:23.48
4位	旭丘高校(愛知)	3:30.91

女子ダブルスカル決勝

着順	クルー名	1000m
優勝	加茂高校(岐阜)	3:56.79
2位	美方高校(福井)	3:59.23
3位	佐野高校(栃木)	4:07.48
4位	桜宮高校(大阪)	4:09.17

9月7日に、令和4年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)ポート競技に出場した美方高校ポート部の優勝報告会が町役場で行われました。

同大会は、8月11日から14日にかけて愛媛県今治市の玉川湖ポートコースで開催され、美方高校が女子舵手付きクオドルプルで優勝、男子舵手付きクオドルプルと女子ダブルスカルで準優勝を収めました。女子舵手付きクオドルプルは、インターハイ4連覇となったほか、3月に行われた全国高等学校選抜ポート大会に続く春夏2冠も達成しました。



↑報告に訪れた美方高校ポート部の皆さん

戸嶋町長は「プレッシャーに負けず、素晴らしい成績を残してくれた」と選手たちをたたえました。



にぎわいの拠点づくりへ

町道美浜駅前線が一部区間を供用開始

お問い合わせ先  
町土木建築課  
にぎわい拠点整備室  
(担当・増田) ☎32-6707



↑ JR 美浜駅から町役場等へのアクセスが大幅に向上

10月1日に、町道美浜駅前線の一部が供用を開始しました。

供用を開始したのは、町道佐柿・郷市線から町道役場前線までの区間(約200m)で、この区間の開通によりJR美浜駅と町役場やなびあすまでが直線的に結ばれることとなりました。

今回開通した区間に整備された歩道の路面は、美浜の美しい砂浜をイメージした石畳調の透水性舗装で、雨の日でも水たまりを気にすることなくなりました。



↑石畳調の歩道



↑供用を開始した区間

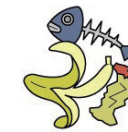
く歩けます。また、歩道上にはハナミズキを植樹し、沿線の田園風景等と相まった季節の移り変わりを楽しめます。なお、街路灯やフットライトも整備し、夜間でも安全に歩けます。

町では、令和5年春に開業予定の道の駅「若狭美浜はまびより」や美浜駅前広場、道路等、にぎわいゾーンの整備を引き続き進めていきます。

第二次美浜町環境基本計画 重点施策3

ごみ削減 みはまスマートチャレンジプロジェクト

美浜町家庭用生ごみ処理容器等購入費補助金 ~循環型社会の実現に向けて~



大量生産・大量消費の経済システムにより、ごみの大量廃棄が世界的な問題となっています。各国がこの問題解決に向け、対策を講じる中、町でもごみの減量化や資源化に一層取り組んでいく必要があります。

町の環境基本計画では「ごみ削減 みはまスマートチャレンジプロジェクト」を重点施策の1つに掲げています。その取り組みの1つとして、家庭から出る生ごみの減量・堆肥化を図るため、生ごみ処理容器及び生ごみ処理機の購入に係る費用の一部を補助する制度を創設しました。

補助金名称

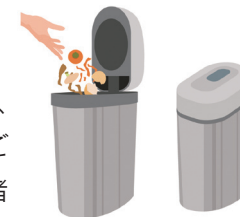
美浜町家庭用生ごみ処理容器等購入費補助金

補助金の額

対象経費の1/2以内(100円未満切り捨て)  
上限 ①生ごみ処理容器:1基当たり5,000円  
②生ごみ処理機:1基当たり50,000円

対象者

町内に住所と自宅を有し、自らが使用するために生ごみ処理容器等を購入する者(世帯主)



申請受付

11月1日(予定)から申請を受け付けます。  
(当該年度の予算枠がなくなり次第、受付を終了します)

生ごみ処理容器(コンポスター)を自分で作っている人もいますよ!



対象処理容器等

①生ごみ処理容器(コンポスター)

微生物の働きにより生ごみを分解して堆肥化する容器で、電気を動力として用いないものです。1世帯当たり2基/年度までで、毎年度補助が受けられます。

②生ごみ処理機

電力等を利用して生ごみを分解し、乾燥・堆肥化・減量化する機器です。1世帯当たり1基までで、補助を受けた年度を1年とし、6年経過後は再度補助を受けられます。

※生ごみを破碎し、下水道等に流す機器(ティスポーザー等)や生ごみを焼却する機器、別売附属品に係る費用、送料等は補助対象外です。

注意事項

- 補助を受けるには、購入する前に申請書の提出が必要です。購入後の申請はできませんので、必ず購入前に申請してください。
- 他の補助との併用はできません。
- 当該補助にかかる生ごみ処理容器等は、譲渡や貸与、販売をしてはいけません。
- 補助金を交付した後、職員が使用状況の確認に伺う場合があります。
- 申請前に必ず町ホームページ等で本補助金の交付要綱を確認してください。ご不明な点等は、町住民環境課にお問い合わせください。

生ごみは、生ごみ処理容器等で処理し、堆肥化することで畑やプランター等の肥料にできます。更に、臭いや害虫の発生を抑制するとともに、生ごみを乾燥させることで減量化が図れます。この補助金を活用して、ごみの減量化や資源化にご協力をお願いします。



お問い合わせ先 町住民環境課 (担当・志賀) ☎32-6703



# 美浜発電所の状況について



美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	運転中(令和4年9月26日～)

## 西村内閣府特命担当大臣 (原子力防災)が原子力災害時の 対応施設や避難道路を視察

10月9日に、西村明宏内閣府特命担当大臣及び小林茂樹内閣府副大臣が、原子力災害時の対応施設や避難道路を視察しました。

この視察は、11月上旬に計画されている関西電力(株)美浜発電所を対象とした国の原子力総合防災訓練を前に行われたもので、同発電所の視察後、戸嶋町長とともに、竹波原子力防災センターや美浜オフサイトセンターを視察し、現地の対応状況等について確認されました。

### 【主な視察内容】

・竹波原子力防災センター  
屋外の放射性物質を取り除くとともに、建物内の気圧を高めて外からの放射性物質を防ぐフィルトリングシステムを視察されました。

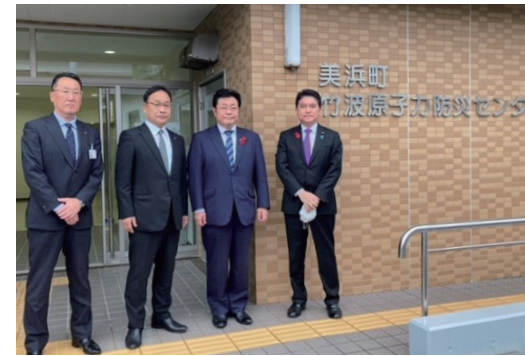


↑フィルトリングシステムを視察する西村大臣(右)

併せて、当該施設に備えた防災用品や飲料水等の非常食、施設内に展示された避難経路図等を確認いただき、当該施設の収容人数や広域避難先等について説明を行いました。



↑避難経路図を確認する西村大臣(右から2番目)、小林副大臣(左から2番目)



↑竹波原子力防災センターの視察(左から)西村副町長、戸嶋町長、西村大臣、小林副大臣

## 福井県原子力発電所 所在市町協議会が国に対して 要請活動を実施

9月21日に、福井県原子力発電所所在市町協議会(会長・戸嶋町長)が、高木毅衆議院議員同行のもと、経済産業省や内閣府、文部科学省に対して、原子力政策等に関する要請を次のとおり行いました。

- ①原子力政策の明確化  
国のGX会議で示された次世代革新炉の新増設・リプレースや、運転期間の延長の在り方等について、具体化に向けた議論を加速させるとともに、次期エネルギー基本計画に反映し、原子力政策の明確化を図ること。
- ②原子力政策に係る国民理解の推進  
原子力政策を円滑に進めるためには、国民理解の醸成が不可欠であり、その根幹となるエネルギー教育の推進について、立地市町で取り組んでいる。これに対し、財政・人的支援を行うとともに、国が前面に立ち、電力消費地等において説明・説得を尽くす等、理解活動に取り組むこと。
- ③バックエンド対策の促進  
再処理施設や高レベル放射性廃棄物の最終処分等、原子力政策推進のためのバックエンド対策について、早期稼働や国民理解の推進に取り組むこと。
- ④原子力災害時の避難道路について  
舞鶴若狭自動車道の4車線化をは

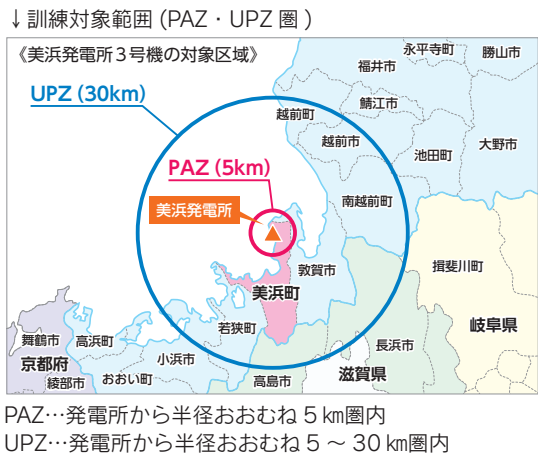
け、国からは「要請の趣旨を踏まえ、誠実に対応していきたい」と前向きな回答をいただきました。  
町では、今後も当協議会等と連携しながら、原子力発電を取り巻く課題や問題解決に取り組んでいきます。



↑西村大臣(中央)に要請書を手渡す戸嶋町長(右から4番目)と同行いただいた高木衆議院議員(左から5番目)

## 国の原子力総合防災訓練が 実施されます

- 実施時期  
令和4年11月上旬頃(※)  
※実施日が確定次第、行政チャンネル等でお知らせします。
- 訓練対象発電所  
関西電力(株)美浜原子力発電所
- 訓練対象地域  
美浜発電所から半径30km圏内の市町村
- 訓練内容  
今回の訓練は、令和3年1月に国が策定した「美浜地域の緊急時対応」(※)の実効性を確認し、美浜地域の原子力防災体制の更なる充実強化を図ることを目的に実施するものです。  
※原子力災害に関し、地方自治体の地域防災計画・避難計画および国の緊急時における対応を取りまとめたもの。



・美浜オフサイトセンター  
原子力災害発生時、国や関係自治体、原子力事業者等が参集し、住民の安全確保を図る施設を確認されました。

その後面談を行い、戸嶋町長から西村大臣に対し、美浜地域の緊急時対応の実効性を高めることが立地地域の安全・安心につながるという上で、避難困難区域の解消や、避難道路の強化・多重化を要望しました。



↑西村大臣に要望する戸嶋町長(右)

要望に対し、西村大臣からは「さまざまな要望をしっかりと受け止め、立地地域の住民と自治体の皆さまの安全を確保できる手立てを、お話を伺いながらサポートしていきたい」と回答いただきました。

町では「美浜町広域避難計画」を策定し、原子力災害が発生した際、確実に避難場所を確保できるように、おおい町と大野市を避難先として定めています。  
今回の訓練では、美浜発電所で事故が発生したという想定で訓練が行われるため、町内全域が防護措置を実施する地域となります。訓練時に想定される状況に応じて、PAZ(丹生、竹波、菅浜)、UPZ(PAZ以外)の一部の住民の方に防護措置(屋内退避や避難等)を実施いただく予定です。  
また、訓練当日は、戸別受信機や防災アプリ、行政チャンネル等による訓練放送を行う予定です。  
訓練の実施について、ご理解とご協力をお願いします。

## 令和3年度の 訓練の様子





美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25  
☎ 0770-32-1111(代表)  
FAX 0770-32-1115(代表)  
HP https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/



お知らせ

11月は児童虐待防止推進月間です!

～「もしかして?」ためらわないで! 189(いちはやく)～  
児童虐待はどの家庭でも起こる可能性があります。虐待かもしれないと思ったら、ためらわずにご連絡ください。連絡した人の秘密は守られます。

- ▶ 町子ども・子育てサポートセンター ☎ 32-0192
- ▶ 児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189
- ▶ 福井県児童相談 24時間ダイヤル ☎ 0776-24-3654



子ども虐待防止  
オレンジリボン

11月11日～17日は

「税を考える週間」です

テーマは「これからの社会に向かつて」です。税の仕組みや役割、使い道等を考え、税に対する理解を一層深めましょう。  
国税庁のホームページやYouTubeの国税庁動画チャンネルでは、次のものがご覧になれます。  
● ドラマ仕立ての動画や最新のデータ等を基に、国税庁の仕事や取り組み、税の役割等を紹介しています。  
● 国税庁レポート等、国税庁の1年間の活動やその年の話題について、統計資料等を交えながら説明しています。

問 敦賀税務署総務課 ☎ 22-02605

「女性の権利ホットライン」

強化週間のお知らせ

11月18日から全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間として、電話相談の開設時間を拡大します。職場でのいじめやストーカー、セクシュアル・ハラスメント等について、一人で悩まず相談してください。

- 相談窓口 ☎ 0570-0700-810
- 期間 11月18日(金)～24日(木)
- 受付時間 (平日)午前8時30分～午後7時 (土日祝)午前10時～午後5時

問 福井県地方務局・福井県人権擁護委員連合会 ☎ 0776-22-4210

年末調整に係るリーフレットの

送付について

例年「年末調整のしかた」等の年末調整関係書類を発送していましたが、令和4年以降は、これらのパンフレットに代え、改正事項や国税庁ホームページを案内するリーフレットを送付します。年末調整に関する情報は、国税庁ホームページの「年末調整がよくわかるページ」をご確認ください。

問 敦賀税務署 法人課税部門 ☎ 22-9268

美浜町防災アプリのアップデートを行います

町では、防災情報やおくやみ情報を発信している「美浜町防災アプリ」の利便性向上と発信力強化を目的にアプリのアップデートを行います。

←アップデート後の画面。防災マップ等の確認が可能になります。  
アプリのダウンロードは「美浜町防災アプリ」で検索!

防災情報伝達システムを用いた全国一斉の緊急情報の伝達試験を実施します

- 実施日時
  - 11月2日(水) 午前10時頃
  - 11月16日(水) 午前11時頃
- 情報伝達手段 屋外スピーカー

放送内容	<p>2日(水) &lt;チャイム&gt;こちらは防災美浜町です。ただ今から訓練放送を行います。 &lt;緊急地震速報チャイム音&gt; 「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。」(3回) こちらは防災美浜町です。これで訓練放送を終わります。&lt;チャイム&gt;</p> <p>16日(水) &lt;チャイム&gt;「これは、アラートのテストです。」(3回) こちらは、防災美浜町です。</p>
------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※当日は、美浜町以外の地域でも、全国一斉に伝達試験が実施されます。

※お問い合わせ先  
町エネルギー政策課 防災・原子力対策室 (担当・三田) ☎32-6716

「ノーメディアデー」にご協力ください

「ノーメディアデー」とは、テレビやインターネット、ゲーム等、メディアの情報を一時的に切り離す日。子どもたちの心を穏やかな心にし、セッとするための取り組みです。町では、人権教育研究会生活指導部会が主体となって、町内の小・中学校や保育園が取り組みを実施しています。

左記の日は、ご家族皆さんでノーメディアデーの取り組みにご協力ください。

●実施日 11月22日(火)

問 人権教育研究会(美浜東小学校) (担当・小島) ☎38-1302

敦賀市清掃センターの混雑状況をライブ配信しています

敦賀市清掃センターでは、施設入口でのごみ受付待ちの状況をお知らせするため、ライブ映像を配信しています。ごみを持ち込む際は、ご覧いただき、混雑状況の確認にご活用ください。

●視聴方法

You Tubeで「敦賀市清掃センター」と検索してください。もしくは、次の二次元バーコードを読み取ることで視聴できます。

●配信時間

平日 ▼午前8時30分～午後4時30分  
土日祝 ▼午前8時30分～正午  
※ごみ受付時間外や休業日(第3日曜日、5月3日～5日、12月31日～翌年1月3日)は、配信を原則休止します。

※配信時間内でも、設備の維持管理の都合により、配信を一時休止する場合があります。



問 敦賀市清掃センター ☎21-1153

福井県最低賃金額が改正されました

10月2日より、福井県最低賃金が改正されました。これは、県内で働くすべての労働者とその使用者に適用されます。

- 改正前 時間額858円
- 改正後 時間額888円

※令和4年10月2日から適用されています。  
※通勤手当や家族手当、精進手当、時間外手当等は含まれません。

問 福井労働局労働基準部賃金室 ☎0776-22-2691

子どもインフルエンザ予防接種の助成について

町では、子育て支援事業「すくすく美浜つ子サポート事業」の一環として、子どものインフルエンザ予防接種に係る費用の一部を助成しています。

●対象者

平成16年4月1日～令和4年6月30日生まれで、接種日に満6カ月以上の子ども(※)

●助成内容

※対象者には、個別に助成券を送付しています。  
助成券を使用することで、1人1回の接種につき1,000円を助成

- 助成回数
  - ・ 満6カ月から13歳未満 ▼2回
  - ・ 13歳以上 ▼1回(※)

※医師が特に必要と認める場合は除く

● 助成実施期間 令和5年1月31日(火)～10月17日(月)

●助成券が使用できる医療機関

- ・ 浅妻内科
- ・ さわい皮ふ科クリニック
- ・ 田辺整形外科医院
- ・ 東部診療所
- ・ 丹生診療所
- ・ レイクヒルズ美方病院

※医療機関によって接種可能な年齢や接種日が違うため、事前に電話でご確認の上、受診してください。

●その他の医療機関での接種

その他の医療機関で予防接種を受ける場合も、別途申請・請求する必要があります。申請様式は、子ども・子育てサポートセンターまたは町ホームページから取得できます。

問 町子ども・子育てサポートセンター(担当・武田) ☎32-0192

美浜町教育委員会委員が再任されました

任期満了に伴い、高木和彦氏が再任されました。  
・ 高木 和彦氏委員(菅選) (任期:令和4年10月1日～令和8年9月30日)



問 町教育委員会事務局(担当・西村) ☎32-6708

過重労働解消キャンペーンを行います

11月は、過重労働解消キャンペーン月間です。あなたの周りで、働き過ぎている人はいませんか。過重労働解消相談ダイヤルにご相談ください。

●相談ダイヤル ☎0120-794-713

問 福井労働局 監督課 ☎0776-22-2652



農地の転用には  
許可が必要です

●農地転用とは  
農地を住宅用地や資材置き場、駐車場等、農地以外の用途に転用することです。自分の農地であっても、農地法の許可が必要(※)となります。  
※農業振興地域農用地区域内の農地は原則不許可となります。

●許可を受けずに転用すると  
農地を許可なく転用した場合や、転用許可に係る事業計画通りに転用していない場合等は、農地法に違反することとなり、工事の中止や原状回復等の命令がなされるほか、場合によっては3年以下の懲役または300万円以下の罰金(法人の場合は1億円以下の罰金)が科せられます。  
●農地を転用したいときは  
農地転用の許可申請は、農業委員会事務局で受け付けています。転用についての手続きや疑問等がありましたら、まずは農業委員会事務局にご相談ください。

●農地を転用したいときは  
農地転用の許可申請は、農業委員会事務局で受け付けています。転用についての手続きや疑問等がありましたら、まずは農業委員会事務局にご相談ください。

●町産業振興課(担当:大道)  
☎32-6706



教室・講座・説明会等  
もの忘れ相談会を開催します

●日時 11月22日(火)  
午後7時～8時  
●会場 なびあす  
●対象 町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族  
●費用 無料  
●定員 2名(要事前申し込み)  
●申込 11月15日(火)までにお申し込みください。

●町健康福祉課(担当:古市)  
☎32-6704

園芸LABOの丘の催しを  
お知らせします

◆「園芸LABOの丘」  
秋フェスタ2022  
トマトや秋野菜の収穫体験のほか、花の寄せ植え、フラワーボールづくり、クッキー作り、コスモス摘み取り等、秋を感じる体験が楽しめるイベントを行います。花苗がもらえるクイズラリーにも挑戦しよう!  
●日時 11月6日(日)  
午前10時～午後3時

募集・申請等

電力・ガス・食料品等価格高騰  
緊急支援給付金のお知らせ  
エネルギー・食料品価格等の物価高騰に対応するため、令和4年度住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり5万円を給付します。

●給付対象世帯  
①令和4年9月30日時点で、美浜町に住民登録があり、かつ世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯  
②世帯全員の収入(令和4年1月～12月)が予期せず減少し、住民税非課税水準に相当する額以下となった世帯(家計急変世帯)

●申請方法  
①対象となる可能性のある世帯には、町から確認書または申請書を送付します。内容を確認の上、返信してください。  
※確認書は、準備ができ次第、順次発送します。  
※確認書を返信いただいた後、おおむね3週間程度で指定口座に入金します。

②申請が必要です。申請書に必要な事項を記入し、収入額が確認できる書類とともに町健康福祉課まで提出してください。  
※申請書は、町ホームページからダウンロードできます。

◆コキアを使ってミニほづきづくり  
カラフルな麻糸を使って、おしゃべりに仕上げます。使って、飾って、楽しさUP!

●日時 11月12日(土)  
▼午前10時～11時30分  
▼11月20日(日)  
▼午後1時～2時30分  
●費用 300円  
●定員 各日8名  
●申込 要予約  
◆巨木トマトの解体・撤去  
ポランテア募集  
トマトの実や枝を頭上のネットから外す作業をしていただきます。

●日時 11月27日(日)  
午前10時～11時30分

◆「園芸LABOの丘」  
秋フェスタ2022

●費用 無料  
●定員 10名  
●申込 要予約  
※作業のできる格好でお越しください。参加された方には、解体時に残っているトマトを持ち帰っていただけます。  
11月は、他にもさまざまな体験メニューを用意しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。  
●福井県園芸体験施設  
(園芸LABOの丘)  
☎47-6162

申請期限 令和5年1月31日(火)  
町健康福祉課(担当:田村)  
☎32-6704

イベント・行事

●第14回企画展を開催します  
○若狭國早瀬印の千歯抜き  
～造る・売る～

●期間 10月18日(火)～  
令和5年2月19日(日)  
午前9時～午後5時  
●内容  
千歯抜きは17世紀後半に発明された穀物の脱穀等に用いられた農具であり、近代にかけて日本全国に普及しました。  
千歯抜きには、鳥取県倉吉をはじめ、新潟県佐渡等の代表的な製造地があり、本町の早瀬もその一つとして名を馳せました。  
本企画展では早瀬における千歯抜き産業の歴史と携わった人々の足跡をご紹介します。

●観覧料 無料  
(常設展示室への入場料は必要)

●町歴史文化館(担当:小牧)  
☎32-0027

インボイス制度説明会を  
開催します

税務署では、令和5年10月1日から実施されるインボイス制度についてご理解をいただけるよう、事前予約制で次のとおり説明会を開催します。  
また、インボイス制度に係る登録申請手続きのサポートを実施する登録申請相談会も開催しますので、ぜひご参加ください。

●日時 11月30日(水)・12月21日(水)  
両日ともに  
①午前9時30分～正午(※)  
②午後1時30分～3時30分  
※主に免税事業者向けに開催します。

美浜町健康楽膳拠点施設  
こるばの催しを  
お知らせします

◆リバウンドしにくいダイエット  
●日時 11月29日(火)  
午後2時～3時30分  
●費用 700円  
(ケーキセット付き)  
●会場 こるば  
●定員 15名  
●講師 山中雄大氏  
(養生デザイン)  
●申込 要予約

税に関する作品展が  
開催されます

●期間 11月11日(金)～17日(木)  
●会場 敦賀駅交流施設オルパーク2階  
(敦賀市鉄輪町1-1-19)  
●内容  
小学生や中学生、高校生の税に関する作品を展示します。

●令和4年度みはま土曜歴史講座を開催します  
○第3回 座学  
●日時 11月19日(土)  
午後1時30分～3時  
●演題  
なるほど民俗学 冬の行事編  
●内容  
冬の民俗行事に関する講演を通じて、みはまの冬を学びます。

●講師 橋本裕之氏  
(大阪公立大学都市科学・防災センター特別研究員)

●町歴史文化館(担当:八木)  
☎32-0027

◆アイシングクッキーワークショップ  
●日時 11月23日(水・祝)  
午後2時～3時30分

●会場 こるば  
●定員 15名  
●費用 800円  
※材料費込み、クッキー・ドリンク付き。  
※クッキーの追加はご相談ください。  
●申込 要予約  
●講師 小畑早綾香氏(マカヒキ)

子ども・子育てサポートセンター  
の催しをお知らせします

○育児講座  
◆パパと遊ぼう  
●日時 11月13日(日)  
午前10時～11時  
●会場 はあとびあ  
●対象 町内在住の親子  
●定員 15組  
●講師 岡田健治氏  
(NPO法人PAPAHANDS)  
●内容  
お子さんと一緒にふれあい遊びをしましょう。ママとの参加も大歓迎です。  
●申込 10月25日(火)～  
11月8日(火)



↓ 100m を走る児童たち



**練習の成果を發揮  
美浜町小学校陸上運動発表会**

10月6日に、美浜町小学校陸上運動発表会が美浜中央小学校で開催されました。  
発表会では、町内3つの小学校の児童が100m走や走り幅跳び、走り高跳び、ボール投げ、長距離走、リレーの種目に出場しました。  
児童たちは、自己ベストの更新を目指し、練習の成果を存分に発揮していました。

↓和太鼓の演奏で乗客を出迎える美浜和太鼓衆「俠」



**京都丹後鉄道観光列車  
丹後くろまつ号がJR小浜線に**

10月1日と2日、8日、9日に、京都丹後鉄道の観光列車「丹後くろまつ号」がJR小浜線を運行しました。  
1日には、JR美浜駅に停車したくろまつ号を美浜和太鼓衆「俠」が和太鼓の演奏で出迎えました。  
美浜駅に降りた乗客らは、町のお土産である「難攻不落味噌まんじゅう」や和太鼓の演奏によるおもてなしを喜んでいました。

↓乗馬体験をする参加者



**遊 viva 美浜 2022  
大人も子どももごちゃまぜ学校祭**

10月2日に、大人も子どももごちゃまぜ学校祭が北西郷公民館で開催されました。  
同イベントは、働く女性や子どもが活躍する場の創出を目的に遊 Viva 美浜実行委員会が開催したもので、当日は多くの家族連れ等で賑わいました。  
来場者は、飲食コーナーや占い、キッチンカー、子ども屋台、乗馬体験等、さまざまなブースを楽しんでいました。



↑子ども屋台(スーパーボールすくい)を楽しむ参加者

↓ステージでオカリナを演奏する風音の皆さん



**歴史を満喫  
秋の国吉城まつり**

10月10日に、秋の国吉城まつりが若狭国吉城歴史資料館と徳賞寺で行われました。  
この催しは、国吉城の歴史を感じてもらおうと(一社)佐柿国吉100年プラン推進委員会等が開催したものです。  
当日は、ステージでの音楽演奏や弾き語り、飲食ブースの出店、徳賞寺精進料理の体験等が行われ、来場者は歴史のロマンを感じていました。(関連第23頁)

↓インモーション体験をする参加者



**楽しみながら学ぶ  
秋のきいばすフェスタ  
みはまわくわくフェスタinきいばす**

10月1日と2日に、秋のきいばすフェスタとみはまわくわくフェスタinきいばすが同施設で開催されました。  
会場では、バッテリーカーやVR、ソーラークッキング、電動キックボード、インモーション、キャラクターとの撮影会、アウトドア体験等が催され、訪れた親子らは思い思いに体験等に参加し「遊び」と「学び」を体験していました。

↓戸嶋町長から米寿の記念品を受け取る伊達清志さん(郷市)



**これからもお元気で！  
すこやか長寿者訪問**

9月28日と29日に、戸嶋町長が町内の88歳(米寿)と99歳(白寿)以上の方を対象に訪問しました。  
今年、町内で米寿を迎えられる方は71人で、白寿以上の方は10人となっています。  
米寿を迎えられた伊達清志さん宅を訪問した戸嶋町長は「これからもお元気で」と言葉をかけ、長寿を祝うとともに、記念品を贈呈しました。

↓久々子湖沿いのごみを拾う参加者たち



**湖をいつまでも美しく  
三方五湖一斉清掃**

9月25日に、三方五湖一斉清掃が行われました。  
この活動は、三方五湖の環境と景観の保全を目的に、三方五湖保全対策協議会が主催したもので、町内外の団体や企業等10団体、約100人が参加しました。  
参加者は、久々子湖等の周辺道路や側溝に落ちているごみを拾い集め、可燃ごみや不燃ごみのほかに、冷蔵庫等の大型ごみも収集していました。



まちウォッチング  
atching



健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。

## 高齢者のインフルエンザ予防接種

に係る費用の一部を助成します!

インフルエンザは、気温が下がり、空気が乾燥し始める時期から流行します。

予防接種の効果は、接種を受けてから抵抗力がつくまでに約2週間かかり、その後5カ月間効果が持続するといわれています。インフルエンザが流行する前に、なるべく早く予防接種を受けましょう。

### 助成実施期間

令和4年10月1日(土)～令和5年1月31日(火)  
 ① この期間以外に接種した方については、助成の対象となりませんのでご注意ください。

### 対象者

町内在住で、昭和32年12月31日までに生まれ、接種日に満65歳以上となる方  
 ① 誕生日が昭和32年10月1日以降の方は、満65歳を迎えてから通知いたします。

### 自己負担額

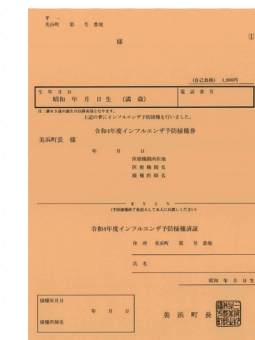
1,800円(1人1回)  
 ① 生活保護世帯の方は、自己負担額が免除されます。

### 下記の医療機関で予防接種が受けられます

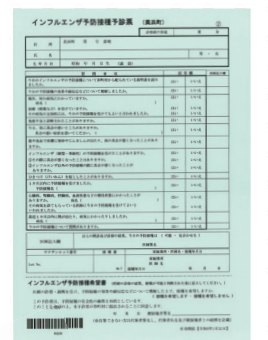
- ▶ 浅妻内科(※1)
- ▶ 田辺整形外科医院(※2)
- ▶ さわい皮膚科クリニック(※2)
- ▶ 関根クリニック
- ▶ 東部診療所
- ▶ 丹生診療所
- 医療機関によって接種可能な曜日や時間が異なるため、事前にご確認ください。
- 敦賀市や若狭町の指定医療機関でも接種が受けられます。それ以外の医療機関での接種をご希望の場合は、下記までお問い合わせください。
- ※1 問い合わせが必要です。
- ※2 事前予約が必要です。

### 予防接種時に持参するもの

- ① インフルエンザ予防接種券(オレンジ色の用紙)  
 ※忘れてと接種を受けられません。
- ② 予防接種予診票(水色の用紙)  
 ※予診票は必ず事前に記入してください。
- ③ 自己負担金(1,800円)
- ④ 保険証または接種を受ける病院の診察券



▲接種券



▲予診票



**無料** 美浜町コミュニティバスの無料券を発行します!

予防接種の際に、美浜町コミュニティバスを利用される方には、無料券を発行しますので、事前にお問い合わせください。



## 楽しい子育てをするために ペアレントプログラムに参加してみませんか?

ペアレントプログラムは、子どもとのより良い関わり方を学びながら、日常の子育てに関する困りごとを解消し、楽しく子育てができるよう支援する保護者向けのプログラムです。

子育てをしていて「毎日怒ってばかりだな」「うまくいかないなあ」と感じることはありませんか。より良い親子関係を作り、子育てを楽しみたい方は、ぜひご参加ください。一緒に子育てのヒントを見つけていきましょう。

■日程 全6回の講座です。

	開催日	内容
1	11月8日(火)	現状把握表を書く
2	11月22日(火)	行動で書く
3	12月6日(火)	カテゴリーに分ける
4	12月20日(火)	ギリギリセーフを見つける
5	1月11日(水)	ギリギリセーフを極める
6	1月25日(水)	ペアプロで見つけたことを確認する

- ※開催時間は、いずれも午後2時～3時30分です。
- ※基本、6回すべての参加となりますが、都合が悪い場合はお知らせください。

■対象 3～6歳のお子さんを持つ保護者(町内在住)

■定員 6名(先着順)

■申込期間 10月17日(月)～11月4日(金)  
 詳細や申し込みは下記までお問い合わせください。



※お問い合わせ先 町子ども・子育てサポートセンター(担当・加藤) ☎32-0192

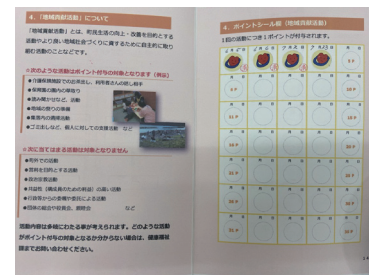
## 地域あいあいポイントの交換(前期)はお済みですか?

美浜町地域あいあいポイント事業は、事前に登録した団体やグループが地域貢献活動や健康づくり活動に取り組んだ場合に、その実績に応じて活動奨励品と交換ができるポイントがもらえる事業です。

10月1日からの1ヶ月間が前期のポイント交換期間となっていますので、交換をお考えの方は手続きをお願いします。なお、今回ポイントの交換をされない方は、令和5年4月1日からの1ヶ月間でポイント交換を行ってください。

### ■ポイント交換申請期限(前期)

▶10月31日(月)まで  
 ※次回の交換時期は、令和5年4月を予定しています。



←地域あいあいポイント手帳

### ■ポイントの交換方法 P

- ① 交換申請書を町健康福祉課もしくは町ホームページで取得
- ② 交換申請書に必要事項を記入
- ③ 交換申請書とポイント手帳を町健康福祉課に提出  
 ※美浜町あいあいポイントアプリでポイント管理をしている方は、店舗で直接交換手続きができます。

※お問い合わせ先 町健康福祉課 地域包括支援センター(担当・植中) ☎32-6704

※お問い合わせ先 町健康福祉課(担当・津原) ☎32-6704



## 慶弔

9/1～9/30受付分  
(敬称略)

### ◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
山本 尚 <sup>なや</sup> 矢	男	治樹・静加	佐田
友岡 杏 <sup>こ</sup> 音	女	拓也・茜	河原市

### ◎ご結婚

氏名	住所
櫻井 征太郎 & (熊谷) 美穂	佐田
清水 久永 & (山根) 圭美	佐田
山本 茂樹 & (山口) 育子	坂尻

### ◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
藤井 忠治	菅浜	85	藤井 隆恵
山下 正	佐柿	93	山下 久子
松本 義直	菅浜	74	松本 由起子
三谷 ミサ子	坂尻	91	三谷 博一
古賀 春彦	菅浜	70	古賀 悦子
国立 鈴子	久保	76	国立 政宣
菅野 廣志	新庄	66	菅野 裕晃
井村 強	郷市	87	井村 寿彦

※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

## わが家のアイドル



和多田 誠さん・恵美さん(和田)の長女

ちなつ 千夏ちゃん(1歳2ヶ月)

音楽に合わせて踊るのが好きだよ。にいの真似も上手にできるんだ。外で遊ぶのも大好き!たくさん歩けるようになって、お散歩にもよく行くよ。気になるものがたくさんあって楽しいな。これからもいろんな所にお散歩に行きたいな!

## 町人<sup>まちびと</sup>さん

(一社)佐柿国吉100年  
プラン推進委員会の  
代表理事を務める



小畑 陽一 さん(佐柿)  
(関連第19頁)

\*(一社)佐柿国吉100年プラン推進委員会はどのような団体ですか。  
「100年先まで持続可能な集落づくり」を目指し、活動している団体です。これまで佐柿区には、青年会や中年会等のさまざまな組織がありましたが、人口が減り、それぞれの組織を維持することが難しくなりました。そこで、すべての団体を1つにまとめた団体を作り、集落づくりを行っていこうと設立しました。

\*今後の目標を教えてください。  
佐柿区や若狭国吉城歴史資料館、徳賞寺等と連携を図り、北陸新幹線敦賀開業に向けて「城下町佐柿」を発信していきたいと思っております。

## 広報みはま・ハートフルクイズ

### 四文字熟語ブロック分割

パズル面にある漢字群を7つの四字熟語に分割してください。うまく分割できると2つの漢字があまります。それを並び替え、美浜町の地区・場所・行事の名称をつくってください。

例

大	器	不	言	大	器	不	言
和	晩	成	実	和	晩	成	実
洋	折	衷	行	洋	折	衷	行

桜	雪	落	花	一	笑
花	中	松	流	佐	千
爛	漫	柏	水	和	金
雲	野	風	光	衷	協
外	蒼	天	明	媚	同

●応募方法  
はがきに、答えと住所、氏名(感想も大歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締め切りは、11月10日(木)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】  
kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】

今月号の記念品は  
小浜線全線開通100周年  
記念タオル!

●10月号の答え 久々子  
●応募者総数は24人で全員正解でした。当選の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

## ふるさと昔話 (127)

若越城の会  
30年の歩み③

若狭国吉城歴史資料館では、令和5年1月9日まで秋季企画展「若越城の会30年の歩み③『終幕』」を開催しています。

同会は、県内の城の専門家や愛好家等によって発足した同好会で、昭和63年から令和元年まで活動してきました。県内を中心に、国内、さらには海外の城(跡)も訪れる等、30年間で訪れた城の数は200カ所を超えます。同会と町の関わりも深く、同会の見学会と町の国吉城歴史講座を合同で開催したこともあります。同会が遺した豊富な資料からは県内の城の基本情報や城(跡)の保存・整備の歴史を知ることができ、これらは現在当館に寄託されています。令和4年度の企画展示では、同会

の30年に渡る歴史を振り返ります。本誌ではこれまで7・9月号の2回に渡り、同会の歴史をそれぞれ10年ずつ紹介してきました。今月号では平成20年代から閉会までの活動について、その一部を取り上げます。同会は、平成20年4月に設立20周年を迎えました。しかし、この頃から会員数は50人を下回り、徐々に減少していきまます。背景には、会員の高齢化や若手の入会がなかったこと等の要因がありました。そこで、同会は設立30周年を前に一大企画を打ち出しました。それが、福井新聞で平成30年4月から翌年7月まで毎週1回、全66回に渡り連載された「ふくい山城へいざ!」です。

この連載では、同会会員が実際に見学した県内の山城のうち、特に見どころがある山城について紹介されました。元会員の方は「城の歴史をひもとくと、地域の歴史、さらには私たちの先祖のルーツを知ることができる」と述べています。当館館長も国吉城址や戦国時代の国吉籠城戦で利用されたと考えられる朝倉勢の付城跡等、美浜町や若狭町の城跡について執筆しています。また、平成22年には開館して間も



↑国吉城址で出土した石垣を熱心に観察する会員たち(平成23年個人蔵)

ない当館で総会を開催しており、平成23年には前年までに国吉城址本丸跡北西の堀切跡から出土した石垣を見学する等、同会と当館は良好な関係が続いていました。しかし、その後も若手の入会がなく、活動を継承することができないと判断した同会は、ついに令和元年7月、敦賀市で閉会式を挙げ、その活動に幕を閉じました。果たして、30年の歴史の中で、同会は福井の城の未来に向けて何を遺したのでしょうか。この続きは、ぜひ展示会場でご覧ください。皆さんのご来館をお待ちしております。(若狭国吉城歴史資料館)

## 文芸欄

### 短歌

かをり歌会美浜支部

病院の予約日控え台風の  
進路気になりテレビに見入る  
川崎 和美(久々子)

幼苗を植えて百日黄金なす  
稲穂刈りゆくコンバイン見ゆ  
岸本 和子(松原)

世話をし詩く種よりも夏草は  
日照り続くも草丈伸ばす  
高木 勝美(新庄)

わが母の一つ上なる九十七  
隣家婆様のご詠歌の声  
田波 耕(竹波)

この秋は台風被害も少なく  
稲刈り仕事早々と終え  
成田 和夫(中寺)

裏庭の法師蟬の鳴く声に  
猛暑の夏も秋へと変わる  
松下 幸子(久々子)

黒雲は北へ向かひて千切れ飛び  
野分去りしと畑に向かふ  
三宅 宏(大藪)

寝る前に歯ブラシくわえ思案する  
今日を反省明日の安寧  
山本 善昭(竹波)




■くらしのカレンダー■

令和4年11月

1 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	17 (木)	
2 (水)	10:00～ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所)	18 (金)	
3 (木)	文化の日 9:00～町政功労者表彰式(なびあす) 9:30～新型コロナワクチン小児接種(5～12歳)(はあとびあ) 13:30～新型コロナワクチン集団接種(18歳以上)(はあとびあ) <b>古紙</b> (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	19 (土)	
		20 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
4 (金)		21 (月)	
5 (土)		22 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
6 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	23 (水)	勤労感謝の日
7 (月)		24 (木)	13:00～1歳6か月児健診 (子ども・子育てサポートセンター)
8 (火)	9:30～保育園開放(みずうみ保育園) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ)	25 (金)	
9 (水)	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) <b>古紙</b> (北・南地区)	26 (土)	
10 (木)	10:00～1歳児教室(はあとびあ) <b>古紙</b> (河原市・南市・栄区)	27 (日)	8:00～ハートフル朝市感謝セール (久々子水神公園広場) 9:30～新型コロナワクチン小児接種(5～12歳)(はあとびあ)
11 (金)	9:30～保育園開放(あおなみ保育園)		
12 (土)	8:00～総合健診[生活習慣病予防健診・肺・胃・大腸がん検診・肝炎検査](はあとびあ) 10:00～結婚相談(はあとびあ) 13:00～総合健診[肺・大腸・子宮・乳がん検診](はあとびあ)	28 (月)	
13 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	29 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
14 (月)		30 (水)	11月の納税[納期限 11/30(水)]※納付は口座振替が便利です。 <b>国民健康保険税(5期)</b>
15 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)		
16 (水)	<b>古紙</b> (東地区)		

●イベント ●健康診査・検診 ●子ども行事

- 行事の予定は、10月14日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
-  網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く( )内は回収地区です。
- **ごみの休日受入**は、第3日曜日以外の土日祝日(5月3日～5日、12月31日～1月3日を除く)の午前8時30分～正午です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

人口の動き

人口総数	自然動態	-	5
9,035人(-10)	出生	4人	
男 4,443人(-3)	死亡	9人	
女 4,592人(-7)	社会動態	-	5
世帯数	転入	20人	
3,662世帯(+2)	転出	25人	
マイナンバーカード	応援人口		
交付率 45.5%	221人(±0)		
令和4年10月1日現在 ※( )は前月比			

10月6日に、せせらぎ保育園の園児が新庄の大谷原で行った、サツマイモ掘りの様子です。  
園児たちは、春に自分たちで苗を植えたサツマイモを次々に掘り出し、収穫の喜びを感じていました。

▽表紙の写真

「笑むほど頭を垂れる稲穂かな」  
意味は「立派な人ほど謙虚な姿勢である」です。稲が成長すると実を付け、その重みで実(頭)の部分が垂れ下がっていくことから、立派に成長した人間、つまり人格者ほど頭の低い謙虚な姿勢であるという事を指すことわざです。そんなことわざを今年も思い出し、ふと我に返る今日この頃です。(育)

収穫の秋。町内では、多くの米農家さんが稲刈りに追われていました。この時期は、稲穂が黄金に輝き、風で絨毯のようになびいている田園風景がいたるところで見られます。毎年、この時期になると、思い出すことわざがあります。

こんにちは  
まちづくり推進課です。